

# エッジ AI プラットフォーム「Actcast」

## 累計登録台数が 10,000 台を突破

正式版リリースから約 2 年、DX を成功に導くメガプラットフォームへ急拡大中

Idein 株式会社（読み：イデイン、本社：東京都千代田区、代表取締役：中村晃一）は、エッジ AI プラットフォーム「Actcast」の累計登録台数が 10,000 台を突破したことをお知らせいたします。



Idein 株式会社は、画像や音声等の解析技術を用いて実世界のデータを収集・活用できるようにする日本最大級のエッジ AI プラットフォーム「Actcast」を展開しています。2020年1月の正式版リリースから約2年となる2022年3月、Actcastの累計登録台数が10,000台を突破し、今後も引き続き急速な拡大が見込まれます。

急成長の背景には、Actcastの特長であるデバイスの「大規模運用」・「遠隔運用」と、当社の技術力や運用実績をご評価いただけている点があります。例えば、全国展開する大手小売店の店頭や接客カウンターなどにもAIカメラやAIマイクが導入され、1案件あたりの導入台数が増えていることも10,000台突破に大きく寄与しています。今後も国内最大級（※）のエッジ AI プラットフォームとして、多くの業界のDXニーズに応えるべく邁進いたします。

※案件あたりの導入台数や累計導入台数から推測

（Actcast サービス紹介ページ URL: <https://www.idein.jp/ja/actcast>）

### 「Actcast」の特長

- 高度な AI 解析をクレジットカードサイズの小さく安価なデバイスでできるため、デバイスのコストを劇的に削減できる（通常は数十万円のデバイスを使用するような AI 解析を数千円のデバイスで使用可能）
- 当社独自の高速化技術によりデータの軽量化をすることなく最先端の AI 解析ができる
- 様々なセンシングデバイス（カメラ、マイク、温度計等）を使用して、多様な実世界の情報を収集・活用できる
- リモートで複数デバイスの管理・運用ができる
- エッジ AI を用いるためプライバシーに配慮しながら利用できる



## 導入事例

### 複雑な顧客分析に活用「[KDDI IoT クラウド Standard エッジ AI カメラパッケージ \(Idein×KDDI\)](#)」



カメラで撮影した映像データをカメラに搭載した AI で解析し、顧客のニーズに合わせた必要な情報のみテキストデータでクラウド上へ送り、データ解析を行います。カメラ、解析サーバー、通信機器をオールインワンで提供します。画像データはカメラ内で削除されるため、大学や病院などの場所でもプライバシーに配慮しながら、安全確保やセキュリティの向上を図ることができます。1 台につき、電源 1 つで利用可能なため、コンパクトに設置できるうえ、導入コストの低減が可能です。これにより煩

わしい機器選定や管理にリソースを割くことなく、手軽にご利用いただけます。このシステムの活用により、業務効率化や、売上拡大に向けた施策の立案・効果検証のサポートが可能になっています。

#### ■ Idein 株式会社について

安価な汎用デバイス上での深層学習推論の高速化を実現した、世界にも類を見ない高い技術力を有するスタートアップです。当該技術を用いたエッジ AI による現場データ収集プラットフォーム「Actcast」を開発し、実用的な AI/IoT システムを開発・導入・活用する開発者及び事業会社へのサービス提供を行っております。今後もパートナー企業と共に、AI/IoT システムの普及に貢献してまいります。「実世界のあらゆる情報をソフトウェアで扱えるようにする」をミッションに掲げ、日本国内では経済産業省 J-Startup 選定をはじめ、日本経済新聞社 NEXT ユニコーン企業にも選ばれています。英 Arm 社の AI Partner や、米 NVIDIA 社の Inception Program Partner になるなど、海外でも高く評価いただいています。

【会社名】Idein 株式会社（読み：イデイン）

【所在地】東京都千代田区神田神保町 1-4-13

【設立】2015 年 4 月 7 日

【代表者】代表取締役 中村 晃一

コーポレートサイト URL: <https://idein.jp>